

日本におけるデジタル化の状況

G584152025 LIN PUTRA PRATAMA

2025 年 6 月 30 日

1 ブロードバンドの整備状況

OECD によるブロードバンド回線の普及に関する調査 [1] によると、図 1 に示すように、日本における 100 人あたりの光ファイバー回線の加入者数は 29.0 で、韓国、スウェーデン、ノルウェーに続いて第 4 位になっている。

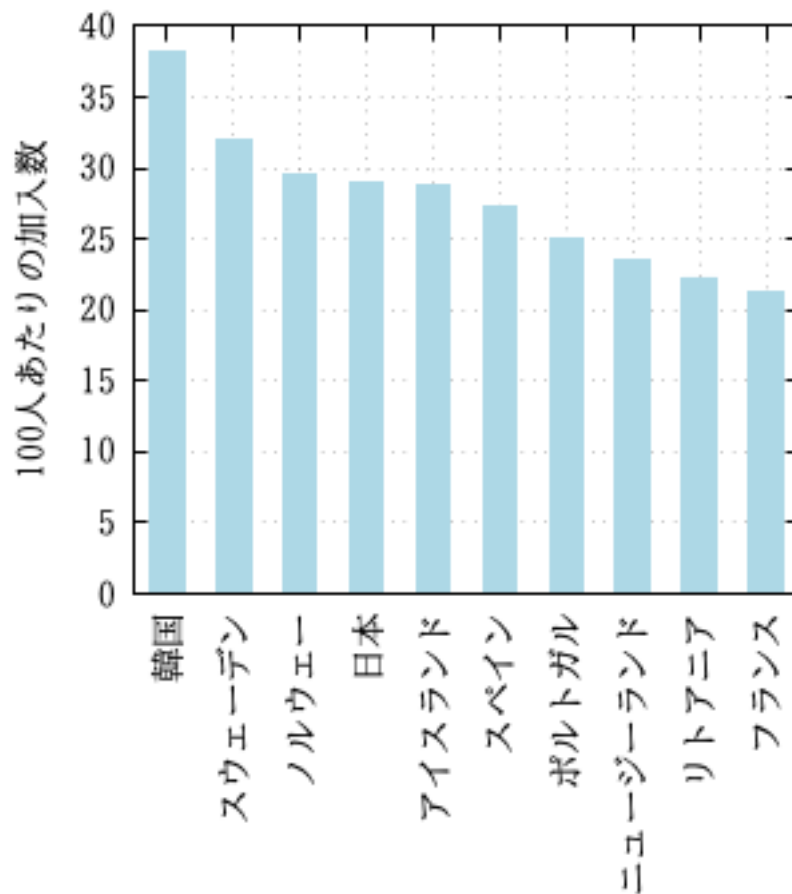


図 1: 光ファイバー回線の加入者数（100 人あたり）

2 デジタル競争力ランキング

国際経営開発研究所（IMD）の調査 [2] によると、日本のデジタル競争力のランキングは表 1 に示すように、調査対象の 64 カ国中、総合で 28 位、準備分野で 27 位となっている。

表 1: デジタル競争力ランキング（64 カ国中）

国	総合	準備
米国	1 位	1 位
香港	2 位	10 位
スウェーデン	3 位	6 位
デンマーク	4 位	2 位
シンガポール	5 位	11 位
韓国	12 位	5 位
中国	15 位	17 位
日本	28 位	27 位

3 考察

- 日本のブロードバンド整備
 - － 世界第 4 位であり、早いスピードで幅広い範囲の検索が可能。
 - － インターネットの活用は日常生活に浸透しているといえる。
- 日本のデジタル競争力
 - － 日本のデジタル競争力のランキングは 64 カ国中 28 位である。
 - － 日本のブロードバンド整備を見ると競争力上位の国よりはかなり低い。

参考文献

- [1] OECD. Broadband Portal. <https://www.oecd.org/digital/broadband/broadband-statistics/>, 2022.
- [2] IMD. IMD world digital competitiveness ranking. <https://www.imd.org/centers/world-competitiveness-center/rankings/world-digital-competitiveness/>, 2021.